

令和8年第3回（6月）筑紫野市議会定例会

【予算審査常任委員会 委員長報告】

議案第44号 令和8年度筑紫野市一般会計補正予算（第1号）の件について、その審査の経過と結果をご報告いたします。

本件の主な内容は、歳出予算として、ごみ指定袋等購入・販売事業 2,562万8千円の増額、歳入予算として、財政調整基金繰入金 2,562万8千円の増額をするものであり、歳入歳出予算の総額を466億9,962万8千円とするものです。

委員会では、歳入予算として、環境基金ではなく財政調整基金を使用した理由は、との質疑があり、執行部からは、原材料価格の高騰は急激な社会情勢の変化によるものであり、財政調整基金の処分事由に該当することから、今回は財政調整基金から財源を繰入れするのが適当であると判断した、との答弁がありました。

また、一委員から、製造コスト削減の観点から、ごみ袋の形状をロール式から平置き式へ変更することを検討できないか、との質疑があり、執行部からは、現在のごみ袋の仕様は1枚ごとに点字表記があり、非常に破れにくい材質を採用している。市民の利便性と品質を総合的に判断すると、現在の仕様が適していると考えている、との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。